



# セゾン投信 月次運用レポート

## 長期投資家の皆様へ

米日欧先進3地域の量的金融緩和(QE)マネーの株式市場流入が、世界同時株高へと導いています。直近で米ナスダック市場が史上最高値を抜きましたが、15年前のITバブル時とは様相を異にしている、企業業績の伸長に裏付けられた水準訂正であり、今回の株高は企業の成長範囲から決して逸脱しているわけではない期待相場とも言えましょう。

但し相対する債券市場は、QEによって先進3地域で金利水準が意図的に抑制され、ドイツ国債に至っては8年金利までがマイナスという、实体经济活動と金利の関係が合理的に説明し兼ねる未知の領域に入っていて、近代資本主義経済が新たな構造に進化して行く劇的転換期の過程にあるのではないのでしょうか。

ゼロ金利の定着やマイナス金利の出現は、将来の成長期待が失われているから、という悲観論も喧しいですが、最高値を更新した米ナスダック市場を主導する企業の顔ぶれは、新しい産業がイノベーションを伴って事業拡大を実現していることを実証しており、我々はいま歴史的パラダイムシフトに立ち合っていることを認識すべきでありましょう。

グローバリゼーションは第二幕に入り、エネルギー革命が否応なく先進国経済の産業構造転換を惹起させ、新興国経済の成長基盤の前提も変えつつあります。久しく20世紀構造に拘泥されたままだった日本であっても、適者生存へと必死の民間ビジネスは、行動規範を次なるパラダイムに適合させるべく行動を始めていることを見逃してはならないのです。

国家の在り方やヒエラルキーが次の構造を定めきれぬ間にも、民間が価値創造を志向し続けているかぎり、世界全体の成長軌道は決して途絶えるものではない！長期投資家の冷静なる大局観が、大いに本領を発揮すべき時であります。「セゾン号」は悠然と、この滔々たる成長軌道にしっかり追随して進んでまいります。

中野 晴啓

## ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客様窓口 : 03-3988-8668 (受付時間 9:00~17:00 土日祝日、年末年始除く)

# セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド SAISON Vanguard Global Balanced Fund

## 4月の市場動向

**株式：**【世界的な金融緩和の長期化、拡大観測が広がるなかで原油価格が反発に転じ、リスク選好が高まって堅調な展開】

米国で景気の減速懸念が高まり、先行きへの不透明感が高まっているものの、ユーロ圏の金融緩和策の影響で、先進国の国債金利が抑制され、中国でも金融緩和期待が高まるなかで、原油価格が反発に転じてリスクを選好する動きが強まり、堅調な展開となりました。

**債券：**【金融緩和の長期化観測が高まっているものの原油価格が反発に転じたことにより物価上昇観測が高まって軟調な展開】

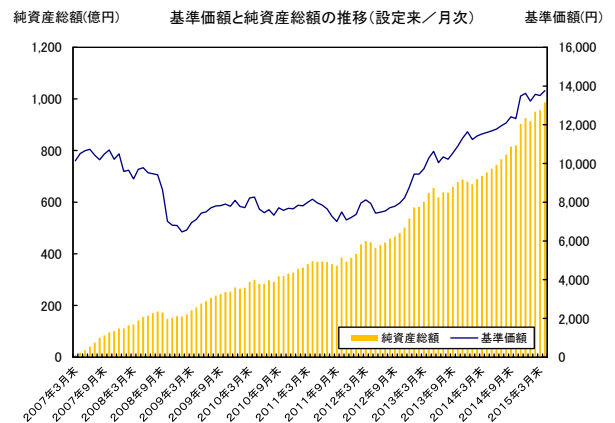
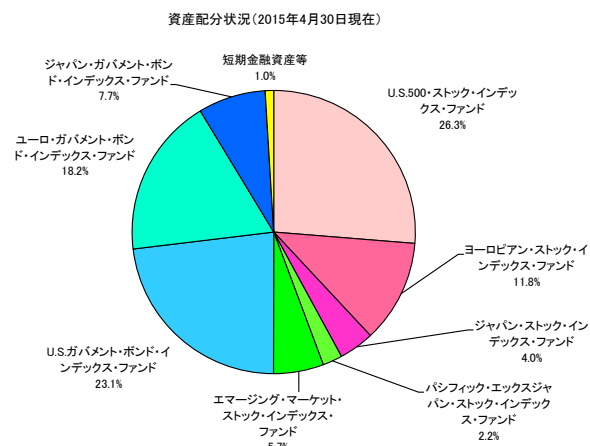
米国で景気の減速懸念が高まって金融緩和の長期化観測が広がったものの、先進国の物価を抑制してきた原油価格が反発に転じたことを受けて物価上昇観測が強まったほか、大きく上昇してきたユーロ圏の国債に対する高値警戒感が強まり、軟調な展開となりました。

**為替：**【米国経済の先行きへの楽観的な見方が後退してドルが下落し、ユーロが反発。円はやや軟調な展開】

米国経済の先行きに対する楽観的な見方が後退したことからドルが下落基調となり、昨年からの低下基調が続いていたユーロが小幅ながら反発に転じました。円はリスク選好の高まりを背景にやや軟調な展開となり、対ドルで円高、対ユーロでは円安となりました。

基準価額と純資産総額及び騰落率 (2015年4月30日現在)

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
13,757円	986.4億円	+37.57%	+1.85%	+11.68%	+18.62%



## 4月の運用状況

### 今月の投資スタンス

当ファンドは、定期積立プランでの購入などにより、皆様からお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って株式ファンド及び債券ファンドへの投資を行いました。

### ファンドマネジャーからの一言

今月は、株式に投資するファンドが全て上昇し、債券に投資するファンドが小幅な値動きとなったことから、投資先ファンドが基準価額の上昇要因となりました。為替は、対ユーロで円安となったものの、対ドルでは円高となり、基準価額にあまり影響を与えませんでした。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆様の長期的な資産形成に資することが出来るよう努めて参ります。

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照下さい。

※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

運用部 瀬下 哲雄

図1 4月度の投資先ファンド価格の変動による影響  
※月末の投資比率に基づく概算値/投資先ファンド通貨建て

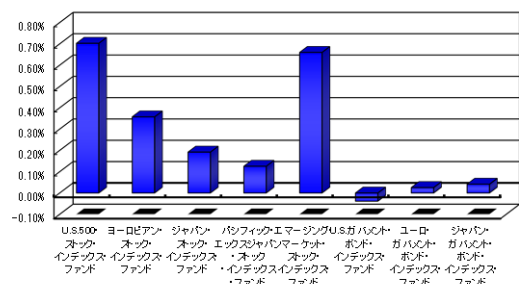
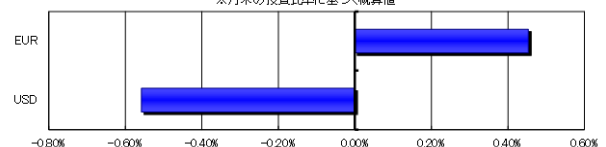


図2 4月度の為替変動による影響  
※月末の投資比率に基づく概算値



## 当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## 当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.5076%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.74%±0.03%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）および立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

当該手数料の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

「Vanguard」（日本語での「バンガード」を含む）及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltd より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltd は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

### セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客様窓口 : 03-3988-8668（受付時間 9:00~17:00 土日祝日、年末年始除く）